

宝塚市社会福祉協議会の歴史

- 昭和29年 7月1日 **宝塚市社会福祉協議会発足**
事務局 : 市役所内
初代会長: 千楸 長蔵
- 昭和31年10月 共同募金宝塚支部事務開始
- 昭和35年 5月25日 部会制度設置 民生援護部会他4部会
- 昭和38年 6月 1日 宝塚市善意の日制定に併せて宝塚市善意銀行設置
- 昭和41年 4月 1日 宝塚市老人家庭奉仕事業を市から受託
- 昭和42年 6月 1日 社協会則全面改正
部会制度改正 広報調査部会他6部会
- 6月11日 事務局規程全面改正 職員給与規定施行
- 6月12日 専任職員を3名雇用
- 8月31日 宝塚市社会福祉協議会解散
- 9月 1日 社会福祉法人化にむけて宝塚市社会福祉協議会設立
- 昭和43年 2月28日 **社会福祉法人として厚生省より認可**
定款施行 理事13名 評議員40名
- 4月 1日 日本赤十字社事務、宝塚市愛の持ち寄り運動協会事務等の業務を宝塚市より事務移管される(市より人件費補助される)
宝塚市身障者家庭奉仕事業を市から受託
宝塚市心配ごと相談所開設(宝塚市老人福祉センター)
- 6月 事務所を宝塚市老人福祉センターへ臨時移転
- 昭和44年 3月31日 老人、身障者家庭奉仕事業市に移管
- 昭和46年 8月 1日 精神薄弱児通園施設「やまびこ」学園開園(職員は市より出向、場所:宝塚市小林3-1-15)
- 昭和47年 7月 社協だより発行開始
- 10月1日 市より職員派遣
- 昭和48年 3月 5日 会員規程施行(会員募集始まる)
- 4月 1日 「やまびこ学園」公立として市へ移管
- 昭和49年 2月26日 事務所移転(南口再開発ビル B棟4階)
- 3月 社会福祉大会事業開始
- 4月 1日 宝塚市老人憩の家運営業務を市から受託
福祉委員会設置 委員会に組織推進部会他4部会を設置
- 昭和50年10月1日 老人福祉電話事業開始
- 昭和51年12月23日 ボランティア活動センター開設
- 昭和56年 6月10日 訪問入浴サービス事業開始
- 昭和57年 4月 1日 小林事務所開設(ボランティアセンター、心配事相談所
福祉電話は南口事務所)
- 昭和58年 4月 老人会食サービス事業開始(久実の会の協力により)
- 8月 ホームヘルプサービス事業開始
- 昭和59年 4月 1日 希望学級(重度障害者デイサービス事業)を市から受託→希望学級は終了し、しおんの園へ
- 昭和60年 6月12日 **宝塚市総合福祉センター管理を市より受託**
- 6月15日 小林事務所 宝塚市総合福祉センターへ移転
- 6月26日 南口事務所 宝塚市総合福祉センターへ移転

	7月	1日	宝塚市総合福祉センターオープン
	10月		障害デイサービス「しおんの園」開園
昭和61年	4月	1日	福祉ボランティアのまちづくり事業を国から指定を受ける (指定期間 61. 4. 1~63. 3. 31)
	4月	1日	宝塚市老人福祉センター管理運営を市から受託
昭和62年	4月		小地域福祉活動推進モデル地区指定事業開始
	10月		第2会食サービス事業開始 (喜久の会の協力により)
昭和63年	4月		ボランティア計画策定
	4月		要約筆記奉仕活動派遣事業を市から受託
	11月		おじいちゃんの料理教室事業開始
平成元年	4月	1日	ホームヘルプサービス事業市受託開始 (独自との2本立て)
	4月	1日	安倉デイサービスセンターオープン 老人デイサービス事業開始
	4月	1日	緊急通報システム事業開始
平成2年	4月		在宅障害者「一般デイサービス」事業開始
	4月		機能訓練事業を市から受託
	5月		宝塚市地域福祉計画策定 (宝塚市社協第1次計画)
平成3年	4月	1日	老人配食サービス事業開始
平成4年	3月31日		要約筆記奉仕員派遣事業を市へ移管
	3月31日		機能訓練事業を市へ移管
	7月	1日	全身性ガイドヘルパー派遣事業開始
	11月		愛の持ち寄り運動協会廃止
平成5年	4月26日		光明デイサービスセンターオープン 光明老人デイサービス事業開始
	4月	1日	在宅痴ほう性老人介護支援事業開始
	7月	1日	ふれあいのまちづくり事業を国から指定を受ける (指定期間 5. 7. 1~10. 3. 31)
平成6年	4月	5日	ボランティアセンターソリオコーナーオープン
平成7年	1月17日		阪神・淡路大震災以降、被災者支援と復興活動を開始
平成8年	6月		光明地区センターオープン
平成9年	4月		サテライトデイサービス開始 (安倉デイ)
	5月		新地域福祉計画策定 (宝塚市社協第2次計画)
	7月		光明在宅介護支援センター運営受託 逆瀬台地区センターオープン
	8月		生活復興相談員設置
	10月		巡回型ホームヘルプサービス事業開始
平成10年	4月	1日	光明訪問看護ステーション事業開始 ホリデイサービス事業開始 福祉コミュニティ支援事業開始
	10月	1日	中山台地区センターオープン 障害者自立生活支援センター運営受託
平成11年	1月		西谷地区センター開設
	4月	1日	安倉在宅介護支援センター運営受託
	10月		地域福祉権利擁護事業開始

			ソリオ地区センターオープン
			ケアセンター光明（居宅介護支援事業）開設
平成12年	4月	1日	介護保険事業開始
			仁川デイサービスセンターオープン
			高司児童館オープン
			ふれあいいいききサロン支援事業開始
	7月		長尾地区センター（長尾介護予防拠点）オープン
	10月		安倉地区センターオープン
平成13年	4月	1日	仁川在宅介護支援センター運営受託
	12月		地域福祉活動計画策定（宝塚市社協第3次計画）
平成14年	2月		ボランティア活動センター ぷらざこむ1へ移転
	4月	1日	ソリオ地区センター移転、ごてんやま地区センターに名称変更
			民生委員・児童委員連合会事務局を市より移管
	6月		フレミラ宝塚オープン （老人福祉センター移転、大型児童センターオープン）
	10月		安倉南デイサービスセンター・安倉児童館オープン
平成14年	11月		よりあいひろばオープン
			光明地区センター移転、おばやし地区センターに名称変更
平成15年	4月	1日	支援費制度導入
			御殿山よりあいひろばオープン
平成17年	4月	1日	ケアセンター安倉（居宅介護支援事業所）開設
	8月		小規模デイサービス（民家型通所介護事業所）鹿塩の家開設
	10月	1日	ニッセイ財団高齢社会先駆的事業助成を受ける。 （期間 平成17年10月から平成20年9月まで）
	3月23日		地域福祉推進計画（宝塚市社協発展計画 第4次計画）策定
平成18年	4月	1日	小林地域包括支援センター開設
	5月		小規模デイサービス（民家型通所介護事業所）野上の家開設
	10月	1日	自立支援法施行に伴い、障がい者デイサービスを 障害者支援センター（安倉西・安倉南）に名称変更
	11月	1日	自立支援法施行にともない、障害者自立生活支援センターに地域活動 支援センターを開設
平成19年	12月		小規模デイサービス（民家型通所介護事業所）安倉の家開設
平成20年	3月31日		小林地域包括支援センターに仁川在宅介護支援センターを吸収
	4月	1日	組織改編実施 3部9課制導入
	6月		日中一時支援事業開始
	9月30日		ニッセイ財団高齢社会先駆的事業助成終了
	6月		日中一時支援事業開始
	11月		いきいき歩いて健康事業開始、認知症サポーター養成事業開始
平成21年	2月		ちょこっとヘルパー事業開始
	4月		不登校・ひきこもり支援事業（思春期ひろば事業）
	6月		あんしんサポートセンター（権利擁護センター）の開設
	11月		安全で安心な楽しいまちづくり事業開始（安心生活創造事業）
平成22年	6月		地域福祉優秀実践賞を受賞（日本地域福祉学会より）
	11月		くらしサポーター事業の開始（ちょこっとヘルパー事業の見直し）
平成23年	3月11日		東日本大震災以降、被災地への職員派遣を継続して実施
	3月28日		地域福祉推進計画策定（宝塚市社協第5次計画）

	4月 1日	正規職員の新人事管理制度の実施
平成24年	1月	ケアセンター仁川（居宅支援事業）開設
	3月 1日	小規模デイサービス（民家型通所介護事業所）ふれあいあさひ開設
	4月 1日	組織改編実施 2部8課制導入（エリア制の実施） 契約職員の新人事管理制度の実施
	5月25日	宝塚市高齢者・障がい者権利擁護支援センターの開設 （NPO法人宝塚成年後見センターとの共同運営）
平成25年	3月31日	御殿山よりあいひろばおよび長尾介護予防拠点の閉鎖
	4月 1日	ごてんやま地区センター移転
	5月 7日	長尾地区センター移転
	11月	安心地区整備推進事業（長尾地区）の実施
平成26年	2月	宝塚市セーフティネット会議開催
平成27年	4月 1日	せいかつ応援センター市役所内に開設
	4月 1日	宝塚市高齢者・障がい者権利擁護支援センター 総合福祉センターへ移転
	4月 1日	生活支援コーディネーター配置
	6月 1日	すみれの花基金事業 開始
平成28年	1月 8日	地域サポート事業（野上の家）の実施
	3月	あくら和！輪！わ！ハウス オープン
	3月31日	小規模デイサービス（民家型通所介護事業）安倉の家閉所
	4月27日	熊本県地震共同支援ネットワークを発足し、被災地へ専門職派遣を実施
	7月18日	専門職向け地域福祉研修開始（生活支援 Co 事業）
平成29年	1月30日	宝塚市社会福祉法人連絡協議会 発足
	4月 1日	地域福祉推進計画策定（宝塚市社協第6次計画）
	4月 1日	介護保険総合事業 訪問型サービスA（生活支援ヘルパー）開始
	6月 1日	宝塚市共同募金委員会 募金百貨店プロジェクト 開始
	8月15日	虐待防止第三者委員会 開始
	11月20日	経営基盤整備研究会 開始
平成30年	3月31日	地域サポート事業・高齢者自立支援ひろば事業終了
	7月16日	西日本豪雨災害（倉敷市真備町）へ職員派遣を実施
平成31年	3月31日	よりあいひろば閉鎖
	4月 1日	組織改編実施 3部9課制へ再編
	4月 1日	ごてんやま地区センター、長尾地区センター移転
令和元年	6月	ごてんやまハウス開設
	8月26日	小林地域包括支援センター、おばやし地区センターが光明デイサービスセンターへ移転 ケアセンター光明、光明ヘルパーステーション、光明訪問看護ステーションがスマレン小林介護ステーション（光明小学校北側）へ移転
	12月 1日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 開始 くらしのパートナー事業開始（ごてんやま、長尾地区センター） 第1地区にて、地域生活支援会議を開始
令和2年	3月25日	新型コロナウイルス特例貸付（生活福祉資金） 開始
	4月 7日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令
	8月 3日	夜間休日緊急対応事業 開始
	12月25日	スマレン小林介護ステーション1階オープン ・介護職員初任者研修講座開始

令和3年	4月	1日	宝塚市高齢者・障害(がい)者権利擁護支援センターの委託事業終了 市内委託相談支援事業所7カ所設置に伴い、障害者自立生活支援センターを障害者相談支援センタースマレンに名称変更
令和4年	4月	1日	地域福祉推進計画策定(宝塚市社協第7次計画) 単身生活サポート事業開始